

BEAT COMMUNICATION

TOWARDS A SUSTAINABLE FUTURE

会社概要・製品ご紹介資料



社内SNS大手導入実績No.1

社内SNS+ビジネスチャットでコミュニケーションを円滑に。



Beat Communicationは、※**2004年に世界で初めて社内用コミュニケーションツールを開発した企業**です。

企業・官公庁・教育機関に対して、最先端のソーシャルICTソリューションと開発・販売・保守・運用からコンサルティングまで一貫したサービスを提供します。

※インターネット白書（2006年）

会社概要

会社名	株式会社 Beat Communication (英語表記：Beat Communication Co.,Ltd.)
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-28 アクシア青山906
TEL	03-6721-0658
FAX	03-6721-0659
設立	2004/1/6
資本金	34,000,000円
事業内容	ソーシャルネットワークサービスの構築、販売 ソーシャルメディア全般のコンサルティング・企画・開発・運営

事業領域

- ①社内向けSNSパッケージの販売・構築
- ②社内SNSの導入前のコンサルテーション
- ③社内SNS導入後の運用支援



ボードメンバー



代表取締役社長 村井 亮

慶応義塾大学卒業。94年三井信託銀行を経た後
02年 UCLA Anderson Business School客員研究員。
現在 株式会社 Beat Communication代表



顧問 山崎 秀雄

日本のソーシャルテクノロジーコンサルタントの第一人者。大手総合研究所シニア研究員として活躍後、現在は、BeatCommunication顧問兼日本ナレッジマネジメント学会専務理事を務める。



アドバイザー 国領 二郎

1982年東京大学経済学部経営学科卒業。
1992年ハーバード大学経営学博士。
日本電信電話株式会社企業通信システム本部勤務。
現在、慶応義塾大学常任理事

当社のクライアント（導入企業一部抜粋）

企業・官公庁・教育機関まで、あらゆる業種業界で当社製品をご利用頂いております。



SalesforceやMicrosoft等、外資系企業の本格的な市場参入により社内SNS市場が活性化している中、Beat Communicationはこの市場の老舗として**日本国内の大企業中心に多くの導入実績**を持っています。

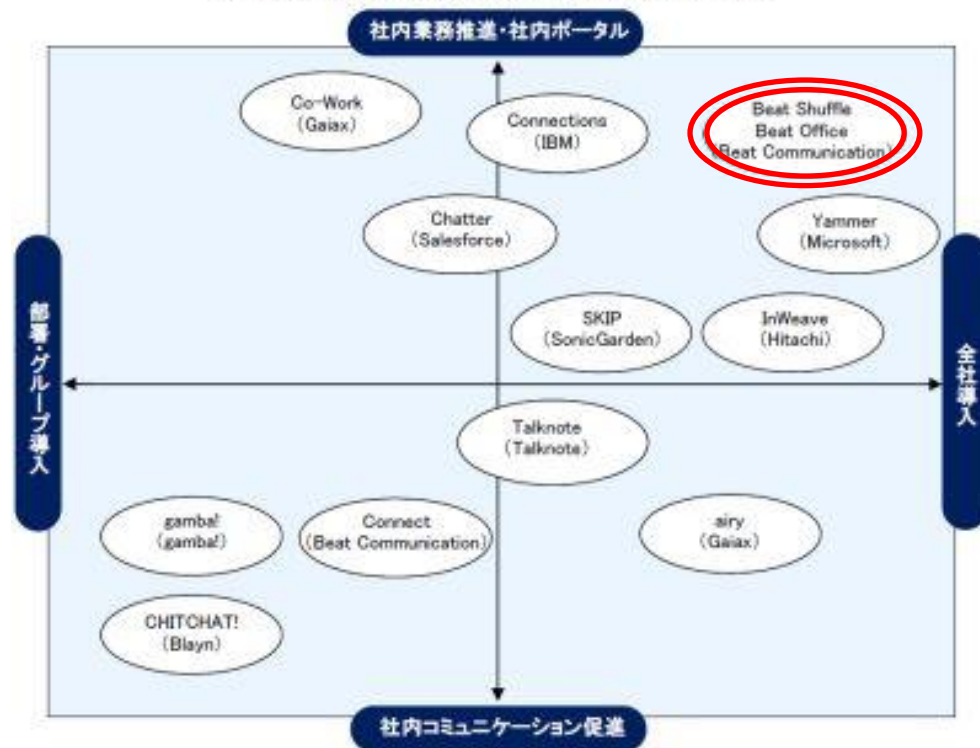
社内SNSの市場規模推移予測

2014年の社内SNSサービスの市場規模は、26億円(対前年比129%)と推測されている。

スマートフォンやタブレットの普及に伴い、従来業務においてオンラインデバイスを活用していなかった小売業や飲食店などのサービス業・製造業などから新しい需要の発生を背景に、2017年の市場規模は44億円に達すると予想。

※2014デジタルインファクト調査より

社内SNSサービス市場のセグメントと主なサービス



(デジタルインファクト作成)

当社の社内SNSについて

「高い製品力×コンサルティング×運用支援」で御社のビジネスを支援します。



The screenshot displays the Beat Shuffle web interface. At the top, there's a navigation bar with 'Beat Shuffle' logo and search options. Below it, a user profile for '営業部 田島 保' is shown. The main content area includes a 'スケジュール' (calendar) for the month of September, a 'タイムライン' (timeline) with a post from '営業部 田島 保' about a seminar, and a 'コミュニティ' (community) section listing other users. A sidebar on the right contains '管理のお知らせ' (management notices) and 'リンク集' (link collection).



製品の特徴

操作性を追求したインターフェイス



Beat Shuffleでは、複雑な操作を覚えることなく利用できるような設計しました。学習コストをかけることなくすぐに効果を実感できます。

様々な目的/課題に対応できる柔軟性



コミュニケーション強化からナレッジマネジメント、業務支援まで企業の多様化する課題に対応するツールと管理機能を備えています。

クラウド・オンプレミス対応



クラウド型 (SaaS)、オンプレミス型 (買取) の両方からお選び頂けます。また、自社に合わせたカスタマイズも可能です。

高水準のセキュリティ



ログインパスワード設定に関してはお客様のセキュリティポリシーに併せた各種設定が可能です。

導入企業の活用例と導入の効果

利用企業の84%が当社の社内SNSの導入後に効果を実感頂いております。



製品開発に利用

コミュニティとブログを中心に活用。部署や勤務地を超えてSNS上で業務を進行している。Q&Aも活発に利用されておりナレッジの移転と蓄積の要素を担っている。現場社員から経営層まで積極的に利用され高い業務成果を上げている。



業務支援活動に利用

全社員1100名が参加。部署単位でコミュニティを立ちあげ、数値報告から製品の販売ノウハウの共有を行なっている。社長もコミュニティを運用しており、勉強会やビジョンの共有など社員との交流の場としている。

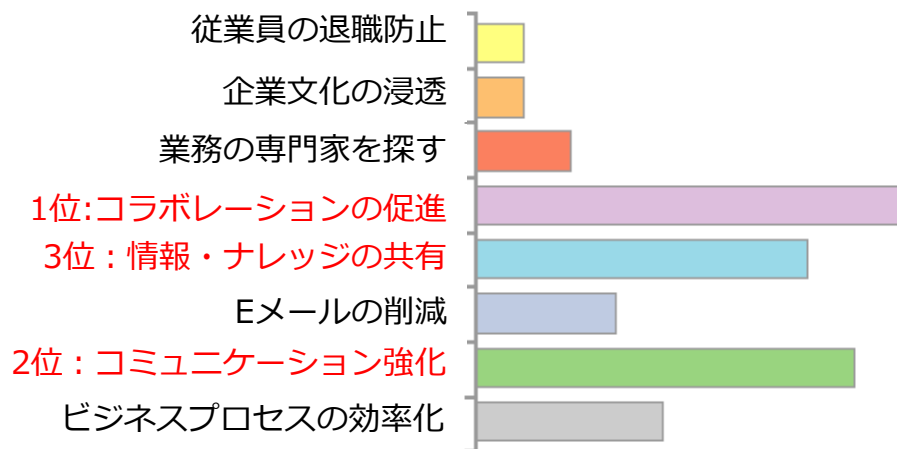


インナーコミュニケーションの強化

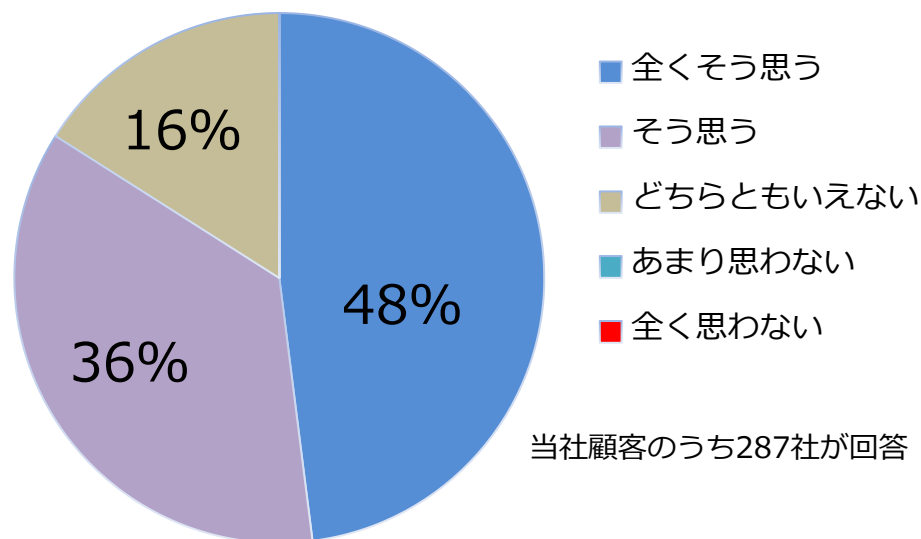
キヤノンマーケティングジャパングループ

所属部署や勤務地が異なる社員同士のコミュニケーションの場として活用。社員が自発的に意見する場を設けることで、企業体質の改革に向けた取り組みを行なっている。

社内SNS導入後の効果



当社社内SNS導入後に効果を感じたか？



社内における様々なコミュニケーションをすべて網羅

Beat Shuffle

Beat Messenger



ユーザ情報を同期



ストック型 社内SNS
ナレッジの蓄積、ノウハウ共有、
社外のユーザとの情報共有にも

フロー型 社内SNS
チャット形式でのリアルタイム
な情報共有

利用シーン：
プロジェクト管理、顧客情報、報告書、
アイデア創出、資料共有…等。

利用シーン：
社外からの報告・確認、待ち合わせ、
勤怠報告…等

Beat Shuffleの主要機能

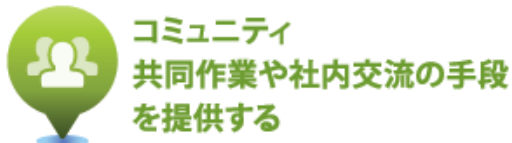
「コミュニケーション」、「情報・ナレッジ共有」、「業務管理」まで、経営課題に合わせて機能を組み替えて利用することができます。

コミュニケーション



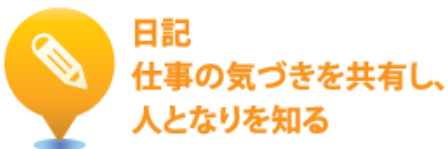
タイムライン
リアルタイムな
コラボレーション

400文字の短文で、近況や業務で生じた事柄を共有するツール



コミュニティ
共同作業や社内交流の手段
を提供する

グループを作成し部署や距離を超えたチームでの業務を支援するツール



日記
仕事の気づきを共有し、
人となりを知る

ブログ形式でアイデアや意見を投稿できるツール

情報・ナレッジ共有



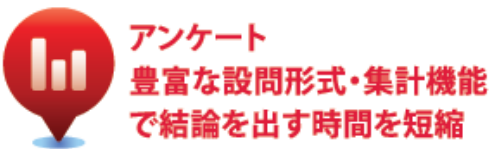
Q&A
強力なナレッジの宝庫

質問と回答というシンプルなやり取りを通して、社員の知識、経験を効率良く共有・蓄積できるツール



Wiki
エディタ機能で誰でも簡単に
社内ウィキペディアを作成

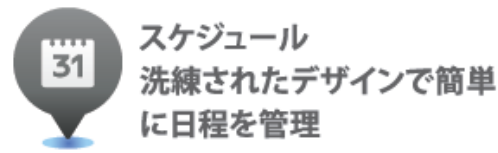
複数人で文章の作成・編集ができ、各種ドキュメントの作成からデータベース化まで幅広い用途で利用できるツール



アンケート
豊富な設問形式・集計機能
で結論を出す時間を短縮

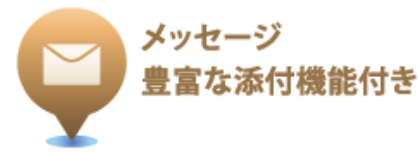
新商品のネーミング決定から日程調整まで社内の意見を効率よく集められるツール

業務管理



スケジュール
洗練されたデザインで簡単に
日程を管理

リンクしたユーザ同士でスケジュール管理を行うことができるツール



メッセージ
豊富な添付機能付き

1対1からグループでメッセージ送信できるツール
ファイル、動画、Mapの添付が可能



ファイル
Beat Shuffle内のファイル
を一括管理

SNSへ投稿したファイルを一覧でみる
ことができるツール

業務用途に応じて機能を選定してオフすることが可能。

様々な目的に沿った柔軟なサイト設計が可能

社内SNSの選定で最も重要なインターフェイス。利用率を高める設計が施されています。



The screenshot shows the Beat Shuffle intranet interface with several numbered callouts:

- ① **ヘッダー**: Search bar and navigation menu.
- ② **左カラム**: Profile, community, and content lists.
- ③ **通知領域**: Notification area for posts and updates.
- ④ **HTML表示枠**: Content area with rich text and images.
- ⑤ **中央カラム**: Main content area with a timeline and posts.
- ⑥ **右カラム**: Management and utility area with links and announcements.

■ 課題や目的からサイト設計を行うことがポイント

社内SNSの導入目的：
ボトムアップによるナレッジの吸い上げ・共有を行いたい。同時にポータルサイトのようなトップダウンでの情報伝達も実現したい。



■ 業務と関連するようにサイト設計

- ・ 部署ごとのコミュニティを立ちあげ顧客管理
- ・ Q&Aを活用してナレッジの共有
- ・ HTML枠で社長メッセージを配信
- ・ 管理者からのお知らせで社内報の配信

① **ヘッダー**：ユーザが直感的に操作ができるよう各種通知、検索バー、機能をヘッダーに集約

② **左カラム**：プロフィール、リンクしている社員リスト、参加コミュニティ、参加Wikiを表示

③ **通知領域**：自分に関係する投稿情報、友達リクエスト、メッセージ受信を通知

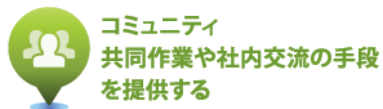
④ **HTML表示枠**：管理者がHTMLで記述できる枠。非表示可
活用例：社内ニュースの掲載、社長メッセージの配信など

⑤ **中央カラム**：スケジュール、タイムラインなどリンクしているユーザの投稿情報が集まります。

⑥ **右カラム**：管理者が設定可能な通知領域。お知らせ機能、パスワード登録機能、各種ランキングを表示可能

活用例：研修の告知、企業理念の掲示、リンク、ニュースサイトの表示

営業ノウハウの共有



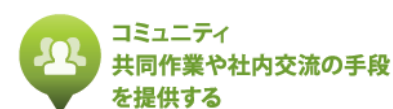
住宅メーカーHでは、**ノウハウ共有や営業進捗の管理にコミュニティ**を利用しています。案件の経緯やどのようにアプローチしているか、ノウハウを蓄積しています。担当者の退職、異動に伴う引継ぎ時間を30%削減。

社内のナレッジベース



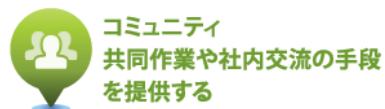
総合商社Mでは、**社内の質問やセキュリティルールや社内システムの使い方をすべてQ&Aに登録**しています。社内の質問はメールではなくQ&Aで受けています。そうすることで、同じ質問に対応する対応コストをゼロに削減。

広報誌の印刷コスト削減



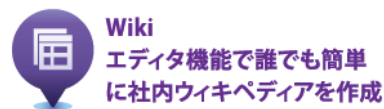
大手メーカーCは、**2万人以上の社員に対して広報誌を月1回、紙で配布**していました。コスト削減のため、広報コミュニティを立ちあげ社内報をデータで配布。年間6000万円のコスト削減。

外部の意見を聞きたい



化粧品メーカーNでは、**ゲストユーザ招待機能**を利用しています。外部の意見を取り入れることで、社内のコンセンサスを得やすくなり意思決定まで1ヶ月かかったものが、2週間に短縮。

文書管理



小売業Dでは、**福利厚生や人事制度などの社内文章をWikiにまとめて、すべての社員に開示**しています。これまでごく一部でしか周知されていなかった情報が、SNS上で、約60%の人が閲覧するようになった。

コミュニケーション活性化



コンサルティング会社Aでは、**タイムライン機能**を活用し、拠点、部署間のコミュニケーションに役立てています。ES調査で95%が社内SNSが業務上有用と回答し、89%がコミュニケーションが促進されると回答。

専用スマートフォンアプリの提供

直感的な操作で、業務利用時の情報探索コストや学習コストの削減を実現します。また、アプリストアを経由しない配布方法のため、アプリ名称・アイコンなど各社専用にカスタマイズができます。

※iPhoneアプリの配布に必要なアカウント「Apple Developer Enterprise Program」の登録料（¥37,800/年間）がApple社に発生致します。

※Beat Messengerはアプリストアでの配布となります。



独自のアプリロゴ・スプラッシュ画面
に変更可能

iOS, Androidアプリの主要機能

- ①つぶやき機能（タイムライン） ②コミュニティ機能 ③Q&A機能 ④スケジュール機能 ⑤プッシュ通知機能 ⑥キーワード検索
※有料オプション機能（日記・Wiki・アンケート）はPCブラウザ専用機能となります。

■動作環境

[iOS] 対応OS : iOS7以上

[Android] 対応OS : Android4.0以上





対応解像度 : 1920×1080、1280×720

Beat Messengerの主要機能

スマートフォン専用アプリで業務連絡をセキュアに、リアルタイムに。



主な機能

-  **トーク機能**
1対1や複数人、誰でも自由にトークが可能です。途中で参加した人も、過去の履歴を閲覧できます。
-  **既読機能**
相手がメッセージを閲覧したかがわかります。
-  **画像添付**
写真を投稿し、共有することが出来ます。
-  **スタンプ**
文字だけでは伝わらない感情を表現できます。

派遣社員・アルバイトの利用を想定した 高度なセキュリティ



ワンタイムパスワードを採用しログイン認証強化。派遣社員やアルバイトなど会社のメールアドレスを持たないユーザも安心してお使い頂けます。

※Amazon Web Servicesのデータセンターを利用しています。

Beat Shuffleとのユーザー情報連携



アカウント情報を同期できる為「Beat Shuffle」と「Beat Messenger」を両方ご利用頂けます。

※Beat Messenger単体での利用も可能。

各社専用のログイン画面を提供。IP制限/SSLなど導入企業の要望に応じたセキュリティ強化が可能です。

Beat Shuffleのクラウド環境



各社独自のURLからログインできます。その為、IP制限など各社のセキュリティポリシーに沿ったセキュリティ設定が可能。

一般的なクラウドサービス



共通のログイン画面から数百社がアクセスする。独自のURLは原則利用できない。

導入事例のご紹介



京セラドキュメントソリューションズジャパン	
利用者数	■ 1100ユーザ
利用目的	■ 企業内SNS
利用形態	■ SaaS
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大手企業の豊富な導入実績と堅牢性の高いセキュリティ。 ■ 社内のみアクセス可能なVPN版iPadから利用できる。
利用機能	<ul style="list-style-type: none"> ■ つぶやき ■ 日記 ■ コミュニティ ■ Q&A ■ Wiki ■ メッセージ

導入前の課題

①既に導入していた海外SNSからのリプレース機能やインターフェイスが複雑で、ITリテラシーの高い一部のユーザーに利用が留まった。他にも日本語でのサポートが受けられず運用面での問題も山積していた。

②社内システムとの連携
複数ある社内システムがバラバラになっていた。そうしたシステムを中心（ハブ）としてコミュニケーションを中心としたポータルとなるシステムを検討していた。

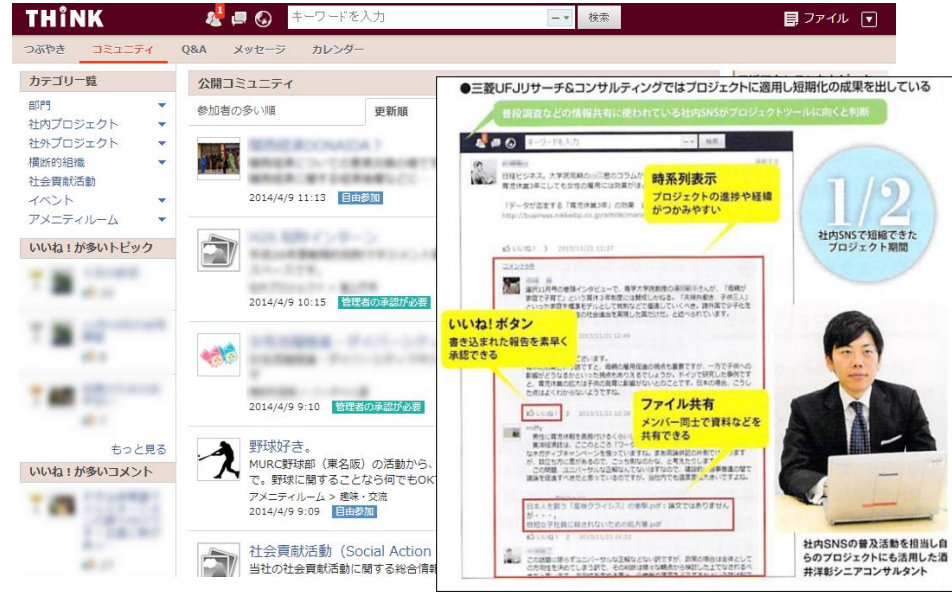
③営業管理やノウハウ共有の問題
数値管理や販売ノウハウの共有が全くされておらず過去に営業管理ツールをいれたものの結局は属人的となり浸透しなかった。

導入効果

- ・他の社員の営業活動が見える様になり販売方法について意見交換が積極的に行われモチベーションアップに繋がった。
- ・各部門がそれぞれコミュニティを立ちあげ、業務の進捗や数値報告を行ない、業務効率が30%向上。

運用のポイント

- ・社長が積極的に関与しており、コミュニティを立ちあげ勉強会など社員との意見交換を行なっている。
- ・社内システムを中心としてSNSを位置づけ勤怠管理やGoogleAppsなどとうまく連携して運用している。
- ・全社員が参加しており、部署ごとのコミュニティ作成。



日経情報ストラテジー掲載

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

利用者数	■ 1,000ユーザ
利用目的	■ 企業内SNS
利用形態	■ オンプレミス
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ■ コミュニティ機能の利便性 ■ オンプレミス対応 ■ 運用支援
利用機能	<ul style="list-style-type: none"> ■ つぶやき ■ コミュニティ ■ Q&A ■ メッセージ ■ カレンダー

導入前の課題

- ① **東京名古屋大阪に拠点**
 全社から適任のメンバーを集めプロジェクト型で仕事を進めることを理想としていたが、メンバーが遠隔であったりスケジュールが合わないことが多く業務効率も良くなかった。
- ② **コンサルタントのスキルの把握 (Know-who)**
 プロジェクト型での進め方にも関わらず、各コンサルタントがどんなスキルを持っていて、どのような人脈があるのか他の社員から見えにくかった。
- ③ **プロジェクト結果の共有 (ナレッジマネジメント)**
 プロジェクト型が終了した後の報告会は存在していたが、時間の余裕のある社員しか参加できず、知見を共有できていなかった。

導入効果

- ・ 2ヶ月必要だったプロジェクトを半分の1ヶ月で完遂。
- ・ 顧客の年商、事業内容、経営課題、経営環境、調査結果、成果物となる文書イメージをSNSで共有した。結果、重要な情報や目標となる資料のイメージを随時確認でき、途中でブレることなく、プロジェクトを進めることができた。

運用のポイント

- ・ 事前説明会をBEATが実施し経営層のコミットを得た。
- ・ プロフィール項目設定やカテゴリ設定などコンサルタントが利用しやすいように設計
- ・ BeatShuffleの特徴であるトピック機能をメインに活用



大手自動車会社

利用者数	15,000ユーザ
利用目的	製品開発
利用形態	SaaS
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ■ カスタマイズが柔軟に行える ■ 大手企業の豊富な導入実績と高いセキュリティ ■ VPN版iPhoneから利用できる。 ■ 豊富な管理機能 ■ コンサルティングサポート
利用機能	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日記 ■ コミュニティ ■ Q&A ■ メッセージ ■ チャット

導入目的

①部門を超えた双方向のコミュニケーション

一部の社員に対する一方通行の情報共有ではなく、全社員が双方向でコミュニケーションを取れる場を提供したい。

②社員間のコミュニケーションで情報の蓄積

社内SNS内でプロジェクトについての情報交換や共有を行うことで、社内での期待感を醸成し、社員の自信やモチベーションを高めたい。

③社内の一休感を醸成する（モチベーション向上）

新商品開発のプロジェクトが今まさに同じ社内で行われているという状態を、ライブで情報発信・情報交換・フィードバックすることで、部門間の壁を越えて、社員一丸となっている雰囲気を醸成したい。

導入効果

①部門を超えての情報共有が行われた

当初の狙い通り、本社社員から販社、工場スタッフまであらゆる層の社員がコミュニケーションを行う場となった。

②ナレッジマネジメントに活用

業務上解決出来ないことについて質問する場がなかった。社内SNSを導入したことで、業務関連の質問が集まり、回答する文化が生まれた。情報探索のコストが50%以上半減している。

③革新的な商品が生まれるきっかけを作った。

エンジン開発のコミュニティが立ち上がり、企画部門が思いつかなかったようなアイデアが他部署から寄せられたことで新商品開発につながった。

參考資料

サーバ	ハードウェア ※1	CPU	Intel Core2 Duo 2.0GHz以上
		メモリ	2GB以上（推奨4GB）
		HDD	1ユーザあたりs100MBを割当
	OS	Windows	（未対応）
		Linux	Red Hat Enterprise 5.1以上 CentOS 5.1以上
	基板ソフトウェア	Java実行環境	Java 6以上
		HTTPサーバ	Apache 2.2.3 (CentOS リリース版)
		アプリケーションサーバ	Tomcat 6以上
		SMTPサーバ	Sendmail or postfix
		データベース	PostgreSQL 8.4
クライアント	ハードウェア		下記ブラウザが動作するもの
	OS		下記ブラウザが動作するもの
	ブラウザ・端末	InternetExplorer	8.0以上
		FireFox	最新版
		Google Chrome	最新版
		上記以外のブラウザ	サポート対象外
		iPhone	iOS6以降
		Android	4.0以降
フィーチャーフォン	3キャリア対応		

※1 オンプレミスの場合の参考構成。ユーザ数により別途ご相談。 ※クラウドでのご利用の場合は異なります。

参考資料：SLO（サービスレベル目標）

【SLO（サービスレベル目標）】

1. **サービス稼働率**
99.7%を目標に運用を行なっております。
2. **脆弱性対応**
第三者機関による脆弱性試験を定期的に受けています。
3. **データのバックアップ方法及び頻度**
1日に1回の頻度で、バックアップサーバにバックアップ。
4. **バージョンアップ**
毎月1回をめぐりにバージョンアップは全テナントに実施します。
5. **異常・障害発生時の対策**
障害通知システム監視を常に実施します。お客様にて障害を検知した場合は、速やかに当社にご連絡ください。
6. **サービス提供時間**
24時間365日（メンテナンス、緊急時対応時を除く）。
7. **サポート提供時間**
月～金 日本時間 午前10時～17時（祝日及び年末年始を除く）
電話または、Eメールによりサポート。

国内企業のセキュリティ基準に準拠したアプリケーションを独自開発。

これまで8年間にわたり情報漏洩やセキュリティトラブル件数ゼロ。

高いセキュリティを求める大企業から低コストでセキュリティを確保したい中小企業まで幅広く対応。

【ファシリティ（データセンター）について】

所在地	日本国内
耐震構造	震度7の地震に耐える耐震設計
電源設備	冗長構成、無停電源、自家発電
空調設備	高効率年間冷房空調機
防災・消火設備	耐火構造、防火内装
管理体制	入退出管理、センター/ラックの厳重な施錠管理

【セキュリティ対策】

ネットワークレベル	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイアーウォール ネットワークレベルで不正侵入を防ぎます。
サーバレベル	<ul style="list-style-type: none"> ・不要な通信プロトコル及びポートのフィルタリング 適切にセキュリティポリシーを適用し、システムへの不正侵入を防ぎます。 ・SSL通信＊別途見積が発生します。 一般に公開されるデータ以外はSSLによる暗号化通信を行い、通信傍受による情報漏洩を防ぎます。 ・コンピュータウィルスに対して強固なOSの使用 コンピュータウィルスの発生事例が圧倒的に少ないOSを使用します。 ・継続的な情報収集と対応 OSやサーバーソフトウェアのセキュリティホールが発見された場合は、迅速に対応します。
アプリケーションレベル	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティを考慮したコーディング クロスサイトスクリプティング、SQLインジェクション、セッションハイジャックなど、情報漏洩、データ改ざんなどに繋がる不正アクセスに対する対策をしています。



料金体系

クラウドからオンプレミス、サブスクリプションまで複数の導入プランに対応した
Beat Shuffleの料金体系をご紹介します。

Beat Shuffleクラウド価格表

パーソナル

Personal

最低基本料金 ¥12,000/月
(20ライセンス分含む)

追加1 ユーザあたり ¥600/月

HDD容量 100GB

※パーソナルプランは月単位のご契約となります。
 ※HDDの増設が必要な場合は別途料金が発生いたします。
 ※価格に消費税は含まれておりません。

ビジネス

Business

ライセンス数	月額利用料金	ユーザ単価	1ファイルあたりのアップロード制限
1-50	¥27,000		
100名	¥54,000		
200名	¥108,000	¥ 540	
300名	¥162,000		
400名	¥216,000		
500名	¥270,000		
600名	¥286,500		¥ 477
700名	¥302,000	¥ 431	
800名	¥318,000	¥ 398	
900名	¥334,000	¥ 371	
1,000名	¥ 350,000	¥ 350	100MB
2,000名	¥ 425,000	¥ 213	
3,000名	¥ 500,000	¥ 167	
4,000名	¥575,000	¥ 144	
5,000名	¥650,000	¥ 130	
6,000名	¥720,000	¥ 120	
7,000名	¥790,500	¥ 113	
8,000名	¥860,000	¥ 108	
9,000名	¥930,000	¥ 103	
10,000名	¥1,000,000	¥ 100	

※ビジネスプランは年間でのご契約となります。
 ※価格に消費税は含まれておりません。

		パーソナル	ビジネス
最低利用人数		20名	50名
データ保存期間		無期限	無期限
1ファイルあたりのアップロード制限		100MB	100MB
ユーザ機能	ニュースフィード	○	○
	全社お知らせ	○	○
	コミュニティ	○	○
	外部ユーザ招待コミュニティ	○	○
	Q&A	○	○
管理機能	管理者作成権限	○	○
	ユーザ登録	○	○
	コンテンツ管理	○	○
	利用状況確認	○	○
セキュリティ	パスワード強度設定	○	○
	IPアドレス制限	○	○
	SSL認証	○	○
	利用契約書及び NDAの個別締結	○	○
その他	スマートフォンWEB版	○	○
	スマートフォンアプリ※	○	○
	契約期間	1カ月更新	1年更新

※iPhoneアプリの利用には、「Apple Developer Enterprise Program」（¥37,800/年間）のご契約がApple社と必要となります。